

風趣点景

管内四季だより ③②



「未来への遺産」

遠野市土淵町（山口の水車小屋）

写真・文／高沢 翔(西和賀町沢内)

西和賀町をメインに風景写真を撮っている写真家。

ホームページ「高沢翔写真館」<http://shou.eek.jp>

撮影データ(デジタルカメラ) 2016年12月上旬
ISO感度：400 絞り：f22 露出補正：-0.7

遠野市土淵町山口集落にある茅葺の水車小屋。「遠野遺産第九号」に指定されています。遠野の農村風景を象徴する建物の一つですが、老朽化が進み、28年春に修復されました。

新しい水車小屋はふき替えられ外壁もきれいになっています。水車本体は歴史を刻んできた古き水車のようにみえます。

改修された新しい水車小屋。これからも、地域の文化的景観のシンボルとして末永く後世に伝えてください。

10月には各地域で、農業まつりが開催されました。今年の本店での農業まつりは好天に恵まれ、多くの皆さまにご来場いただき大盛況に終わることができました。また来年も、楽しみにしててくださいね。このイベントが終わると季節は冬へと移行します。周囲の緑が、赤や黄に色づき、銀世界へと変わっていきます。10月29日には若手山の初冠雪の便りが届きました。日没も早まり、朝晩の冷え込みも強くなるので冬への備えを万全にしましょう。「木村」

先日「小岩井農場の一本桜」で星空の写真を撮影してきました。現地に到着し車を降りると、暗闇の中に数人の人影が…。声を掛けると、聞き慣れない言葉が返ってきた。「そう、そこにいたのは外国人。家族でシンガポールからやってきたという。片言の英語とスマートフォン翻訳機能を使い少し話した。旅行で東北を巡っている事、私が趣味で風景を撮影している事。県内で撮影した写真を見せると、「beautiful」と、どれも感動していた。日本の自然や四季の素晴らしさに改めて気付かされた、満天の星空にも劣らぬ素敵な出会いだった。「佐藤



編集後記

From Editor's